

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C2225332-M01077-3
 製品名: 緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB

作成日 2009 年 06 月 19 日
 改訂日 2016 年 07 月 25 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : 緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB
 カタログ No : 2225332
 品目コード : HACH0748
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質 区分 1
健康有害性	急性毒性（経口） 区分 3 急性毒性（吸入：ミスト） 区分 2 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1 呼吸器感作性 区分 1 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（呼吸器系） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（呼吸器系 歯）
環境有害性	水生環境有害性（急性） 区分 2

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 金属腐食のおそれ
 飲み込むと有害
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 吸入すると生命に危険
 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ
 呼吸器系の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器系、歯の障害のおそれ
 水生生物に毒性

注意書き 安全対策

他の容器に移し替えないこと。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2225332-M01077-3

製品名:緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB

応急措置	屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
	環境への放出を避けること。
	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
	呼吸用保護具を着用すること。
	飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
	吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。
	直ちに医師に連絡すること。
	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
	特別な治療が緊急に必要である。
保管	特別な処置が必要である。
	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
	物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。
	容器を密閉した状態で換気の良い場所で保管すること。
廃棄	施錠して保管すること。
	耐腐食性内張りのある耐腐食性容器で保管すること。
	冷水にて体積の3～5倍に希釈し、ソーダ灰や重炭酸ナトリウムなどのアルカリにてpH6～8に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	塩酸	グリシン	水	その他成分 ^(*)
含有量	<5.0 (v/v)%	10.0-20.0 (w/v)%	>90.0 (v/v)%	<0.1 (w/v)%
化学式又は構造式	HCl	C ₂ H ₅ NO ₂	H ₂ O	—
官報公示整理番号				
化審法	1-215	9-77	—	—
安衛法	—	—	—	—
CAS No	7647-01-0	56-40-6	7732-18-5	—

(*) その他成分とは、HACH 社が公表していない成分です。

4. 応急措置

眼に入った場合	: 直ちに流水で15分間よく洗い流し、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	: 石鹼と多量の水でよく洗う。
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせない。コップ1～2杯の水を与え、直ちに医師に連絡する。無意識の場合は口から何も与えない。
吸入した場合	: 特別な処置は不要

5. 火災時の措置

燃焼性	: 火中にて熱分解し、腐食性および有毒性ガスを発生する。
引火点	: 該当せず
方法	: 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2225332-M01077-3

製品名:緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB

燃焼限界	: 該当せず
爆発下限	: 該当せず
爆発上限	: 該当せず
自然発火温度	: 該当せず
有害燃焼製品	: 不燃性である。
火災/爆発の危険性	: 報告なし
静電放電	: 報告なし
機械的衝撃	: 報告なし
消火剤	: 周囲の火災状況に応じて適切な消火剤を使用する。
消火方法	: 消火作業の際は、自給式呼吸器及び防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

避難対応通告	: 有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
環境に対する注意事項	: 非反応性の吸着剤にて漏出物を吸着し、環境への流出を防ぐ。
回収、中和	: ソーダ灰や重炭酸ナトリウムのようなアルカリで漏出物を覆い、スラリーを大きめのビーカーにすくい入れ、大過剰の水で希釈する。pH上昇のためにソーダ灰や重炭酸ナトリウムを、pH下降のために硫酸やクエン酸を用い、pH 6～8に調整する。漏出場所は石鹼溶液で除染する。
避難措置	: 少量でも漏出した場合は漏出区域（半径4～5mまたは施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 眼との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まない。取扱い後は全体的によく洗う。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
保管	: 熱から保護し、未使用時は容器を密閉した状態で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 近くに洗眼設備を設ける。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
個人用保護装備	
眼の保護	: ゴーグル型安全保護眼鏡
皮膚の保護	: 使い捨てラテックス手袋、白衣
呼吸器の保護	: 十分な換気装置
予防措置	: 眼との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まない。取扱い後は全体的によく洗う。アルカリ類、金属類から隔離する。

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体	臭い	: なし
色	: 透明、無色	pH	: 2.5 (1:50 希釈) 2.34 (濃縮 pH)
分子量	: 該当せず		
蒸気圧	: 該当せず		
蒸気密度	: 該当せず		
沸点	: 100°C		
融点	: データなし		
比重 (水=1)	: 1.07		
蒸発速度 (水=1)	: データなし		
揮発性有機化合物含 有量	: 該当せず		
分配係数	: 該当せず		

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2225332-M01077-3

製品名: 緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB

溶解度

水 : 混和する
 酸 : 混和する
 その他 : データなし

金属腐食性

スチール : 0.50mm/yr; 0.02in/yr
 アルミニウム : 78.23mm/yr; 3.08in/yr

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。
 避けるべき状態 : 極端な温度
 反応性/非共存性 : 強塩基との共存不可
 危険有害な分解生成物 : 熱分解により、有毒性および/または腐食性の窒素酸化物、塩化水素の有毒煙霧
 危険有害な重合 : 起こらない

11. 有害性情報

製品毒性データ

LD50 : 報告なし
 LC50 : 報告なし
 経皮毒性 : 報告なし
 皮膚及び眼刺激性 : 報告なし
 変異原性 : グリシン : 姉妹染色体分体交換 リンパ球ヒト 100mg/L
 生殖毒性 : 報告なし

成分毒性データ

グリシン : 経口ラット LD50=7930mg/kg
 塩化水素 : 経口ウサギ LD50=900mg/kg、吸入ラット LC50=3124ppm/1hr

12. 環境影響情報

製品環境影響情報 : データなし
 成分環境影響情報 : 塩酸 : マス LC100=10mg/L 24hr、エビ LC50=100-330ppm/48hr (海水)、キンギョ LC50=178mg/L (1~2 時間の生息時間)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 冷水にて体積の3~5倍に希釈し、ソーダ灰や重炭酸ナトリウムなどのアルカリにてpH6~8に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器は適切な溶媒にて3回すすぎ、一般廃棄物として規制に準じて処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報 : 該当せず
 海上規制情報 : 船舶安全法に従う。
 航空規制情報 : 航空法に従う。
 国連番号 : 1789
 品名 : Hydrochloric Acid Solution
 国連分類 : クラス8 (腐食性物質)
 容器等級 : III
 緊急時応急措置指針番号 : 157

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2225332-M01077-3

製品名:緩衝液 PH2.5 PAA 100ml MDB

輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9（有害性物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	:	該当せず
化学物質管理促進法 (P R T R)	:	該当せず
労働安全衛生法	:	特定化学物質第3類物質（特定化学物質障害予防規則第2条第1項第6号）塩化水素 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号・別表第9） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9） 塩化水素 政令番号：98 5%
労働基準法	:	疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）塩酸（塩化水素を含む）
船舶安全法	:	腐食性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）塩酸
航空法	:	腐食性物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）塩酸
水質汚濁防止法	:	指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）塩化水素

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M01077 (Buffer Solution, pH 2.5)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。